

9月号

ニュースレター あすか

通算328号



オンライン診療がはじまります



新型コロナウィルス感染症が流行してきたため政府がオンライン診療や電話での診療について特例措置を2020年4月に出しました。これにより、これまでより各段に電話による診療やオンライン診療が利用しやすくなりました。これに合わせて当院では4月より電話での診療を開始しています。電話による診療では、コロナ感染症が流行っている中、診療所の待合室で待たなくていいというメリットがある一方で、医師と患者様が直接会って、顔をみて診療ができない。また会計や処方箋、処方をもらうために結局は診療所や薬局に行かなければいけないなどのデメリットがありました。

そのため当院は準備を重ねて、9月からは患者様のお手持ちのスマートフォンのビデオ機能を利用したオンライン診療を開始しました。これにより、診察時間になると医師からビデオ通話の電話がかかってきて診察を受けることができます。

医師と顔を合わせて会話をするのでいつもの診察と大きく変わりません。クレジットカードによる決済と薬剤配達サービスを併用すると診療所や薬局に行く必要がなくなり、自宅でオンライン診療をした数日後にお薬が宅配便で届くということも可能になりました。また、オンライン診療を行う患者様が増えますと院内で待たれる患者様が減るので三密解消にも役立ちます。政府の方針としても現行のオンライン診療制度を継続する方針を示唆しており、オンライン診療が新しい日常になってくることが予想されます。



医療法人あすかの経営理念 『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。

【目次】

- | | |
|----------------------------|---|
| 1.オンライン診療がはじまります① | 1 |
| 2.オンライン診療がはじまります② | 2 |
| 3.オンライン面会 | 3 |
| 4.事業所だより しゅりあちょーく | 4 |
| 4.事業所だより まやるちょーく | 4 |
| 5.ご長寿の秘訣・手洗いの、5つのタイミング | 5 |
| 6.一押しプログラム紹介 つどいの家 | 6 |
| 7.おもしろきかな我が人生
～沖野 英子さん～ | 7 |
| 8.わたしの好きなもの 第71回 | 8 |

以下にビデオ機能を使用した オンライン診療開始の流れを説明します。

必要なもの

スマートフォン クレジットカード



診療開始まで

- ・オンライン診療をしたいことを医師、看護師、事務スタッフにお伝えください。
- ・スタッフと一緒に、お手持ちのスマートフォンにオンライン診療に必要なアプリのインストール、患者情報の登録、クレジットカードの登録を行います。
- ・実際のオンライン診療の予行演習を行い、ビデオ通話が可能かどうか確認します。

オンライン診療当日



- ・予約時間になると医師より着信があります。
- ・通話を開始すると医師と患者様が顔を見ながら診療を行います。
- ・診療が終了したあとは、クレジットカードでの決済を画面で確認できます。
- ・処方箋を受付まで取りに来なくても…ご自宅へ薬を郵送 もしくは希望の薬局へ処方箋をFAX致しますので、そちらでお薬を受け取ることが可能です。

新型コロナウイルス感染の懸念から、
お手持ちの電話やスマホで医療機関に相談や受診することができます。

電話・オンラインによる診療が ますます便利になります。

高額な機器や難しいシステムは不要です。

*実施していない医療機関もあります。



オンライン面会



コロナウィルスの感染予防対策として、入所中の利用者様との面会を制限させていただき、ご家族の皆様にはご心配や会えない寂しさなど、ご不安な思いをおかけしております。

9月1日から10日の間に、試験的にオンラインでの面会を行いました。

現在は、面会制限を引き下げ、主介護者様は居室での面会が可能となり、他のご家族はアクリル板ごしの面会も可能となっております。詳しくは事業所へお問合せください。

——初めてオンライン面会をされたご家族。

面会制限以前は1週間に1度は必ず面会に来られていましたが、面会制限で会えなくなり、それでも毎週のように洗濯物の交換に来てくださっていました。その時に職員から利用者様の普段の様子をお伝えしたり、写真や動画を見ていただいていました。

今回オンライン面会ができるようになりました。パソコンの前へ座っていただくと、画面に映っている利用者様を見て「おとうさーん」と声をかけられたご家族。一方、利用者様はすぐには状況が理解できず、どこかから声がする、テレビの画面の中から手を振っている、誰だろう…という感じでしたが、「ここよ、ここ見て」と職員がご家族を指すと、画面越しにご家族と目が合い、「あ！」と気づかれました。それを見てご家族も「気づいた！」と大喜び、そして涙涙の久しぶりの再会になりました。体調のこと、食事のことなどお互いにお話しされ、最後はいつまでも手を振って別れを惜しんでおられました。(画面を切斷するのが申し訳ない気持ちになります…)

直接(画面越しではありますが)顔をみて話ができ、安心しました。とご家族。利用者様はご家族の姿を画面の上から愛しそうに撫でておられたそうです。

面会のご様子



100歳のお誕生日にオンライン面会をされました。



完成！かわいらしいですね♡



いろんな色の金魚ができました

「主婦の会」
毎週木曜日の主婦の会では、季節を感じる物作りや壁画制作、匂いのものの話題に上がった作品作りに取り組んでいます。今年は、折紙や和紙やダンボールで作る雛人形、ちりめんで作る鯉のストラップ、ボンドを塗つた硬い布で作るブローチ、色画用紙を折つて作るペーパーフラワーアレンジメント、昔懐かしい布やちりめんで作る金魚などを製作しました。「これは置くより吊るすほうがいいのでは？」などとアイデアを出していただき、より可愛い作品の完成と

なる」ともしばしばです。
作業中は、女性ならではの楽しい会話が飛び交い、和氣あいあいの雰囲気で時間を過ごされています。プログラムの最後には、順番でおひとり様に「よーお！」とお声を掛けさせていただき、皆さんと一緒に「ポン！」と手を叩いて一本締めをし、「また来週ねえ。」といい笑顔で終わりとなります。これからも、色々なことに皆様と一緒に挑戦していきたいと思います。



主婦の会のみなさん。楽しそう！



金田 順子

事業所だより

しゅりあちょーく

「笑いのエッセンスを」
現在コロナウイルス感染予防のために、「密集・密接・密室」を避け、皆様お集まりいただいたイベントが中止になっています。

「なんでもない日常に笑いのエッセンスを取り入れ、元気になっていたい」と思い立ったある日の午後の事。喫茶で皆様におくつろぎいただいている時間、突然エレクトーンの生演奏が始まり中島みゆきの

「糸」が流れました。そこへ「なぜぐれり逢うのかを」と、歌いながら「シルヴィーまるちゃん」登場。久々の登場に、皆様大爆笑。歌ううちに涙ぐむ方もいらっしゃり、どつきりイベント大成功でした。こういう機会もたまにはいいですね。

藤澤聰子



熱唱♪



シルヴィーまるちゃん



大盛り上がり！



ドキリ
大成功！



感極まって・・・

事業所だより

まやるちょーく

事業所だより

しゅりあちょーく

「笑いのエッセンスを」
現在コロナウイルス感染予防のために、「密集・密接・密室」を避け、皆様お集まりいただいたイベントが中止になっています。

「なんでもない日常に笑いのエッセンスを取り入れ、元気になっていたい」と思い立ったある日の午後の事。喫茶で皆様におくつろぎいただいている時間、突然エレクトーンの生演奏が始まり中島みゆきの

「糸」が流れました。そこへ「なぜぐれり逢うのかを」と、歌いながら「シルヴィーまるちゃん」登場。久々の登場に、皆様大爆笑。歌ううちに涙ぐむ方もいらっしゃり、どつきりイベント大成功でした。こういう機会もたまにはいいですね。

藤澤聰子

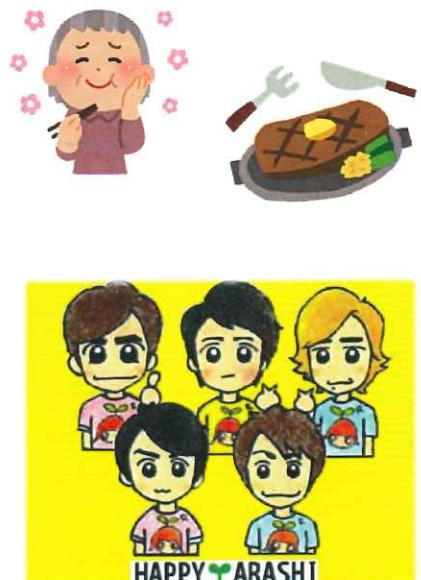
ご長寿の秘訣



みやはら はるえ
宮原 春枝 様



大正7年3月2日生まれ(102歳)



③に、いろんな人と会話する事
私は応援している人達がいます。
それは、ジャニーズの「嵐」です。
テレビを見るとき、新聞で「嵐」が出る番組を確
認して観ていつも応援していました。

「いろいろな興味を持ち考え、体を動かすことで
気分も体も若返る！！」

手洗いの、5つのタイミング

公共の場所から
帰った時



咳やくしゃみ、
鼻をかんだ時



ご飯を食べる時



前と後！

病気の人の
ケアをした時



外にあるものに
触った時



一押し♪合唱プログラム紹介



つどいの家

昨年度までつどいの家では毎週月曜と金曜に「つどいの広場」で音楽療法の先生をお迎えし、昔懐かしたくさんの歌を歌つたりトークを聞いたりして楽しんでいたしていました。

残念ながら今年に入り、新型コロナウイルス感染対策の関係で、先生をお迎えすることができなくなってしまい週に2回の楽しみがなくなってしまいました。

「つどいの広場」に負けないくらいのプログラムは何かないか、職員一同、色々案を出し合いくつしかできました。まだ作成中のものもあり、完成できるよう取り組んでいます。

その中でも最近よく取り入れているプログラムを紹介させていただきます。

「巨大かるた取りゲーム」

このゲームは一人ひとりがおじやみを持って、職員がかるたを読み上げます。読み上げられたカルタにおじやみを投げます。本来のカルタとりは早く取ったものがカルタを取りますが、このゲームは手で取るのではなく、おじやみをカルタに投げます。おじやみが一番カルタの中央に近い方が取れるというゲームです。なのでお手つきがありません。あまり早く投げると後から投げられた方のおじやみに自分のおじやみが押し出されてしまうことも…やり始めたころは投げるタイミングなど難しくつまらなそうな方もいらっしゃいましたが、「回を重ねる」とにコツをつかまれ、投げるタイミングやどうやつたら人のおじやみを

はねのけて自分のおじやみをカルタの上に残すかなどを作戦を考えて投げられるようになります。中には投げるのが上手すぎて逆に自分のおじやみを外にしてしまい他人のおじやみをカルタ上に残したり。「あつ、しまつた！」などの声も飛び交うほどに。ゲームが終われば「あー、えつと取れんかった」や「あー疲れた！」、「あんた何枚取った」など、笑顔の方や疲れ切った方と様々ですが楽しんでいただいている。

ゲームの後は表彰式を行います。日替わりで利用者様に大会委員長をしていただき、上位3名にメダルを授与。大会委員長に抜擢された利用者様にはいつも最後の最後まで盛り上げていただいています。

これからも利用者様に、「あのゲームをやろう」と言われるようなゲーム考えていきたいと思います。期待されると「プレッシャーになりますが、プレッシャーに負けず頑張りたい」と思います。

若林 二三枝



えいっ！！



おめでとうございます



みなさん真剣なまなざしです



やったよ～



次はどれかな！



おもしろきかな我が人生



ショートステイあすか大町

おきの えいこ

沖野 英子さん

昭和7年5月18日生まれ(88歳)

大好きな芸能人…五木ひろし



【生まれ】

私はカナダのバンクーバーで生まれました。両親はどちらも日本人だったのですが、3歳までカナダに住んでいました。8人兄弟の7番目で上に兄や姉がたくさんいるものだからすごくかわいがってもらえて、特に4番目の忠(ただし)お兄さんが一番面倒をみてくれたのを覚えています。

【子どもの頃】

3歳になってから母親が両親の世話をするために日本に帰国して、八木小学校に通いました。そこから可部高等学校に通つて終わりだと思ったら、ちょうど私の時から6・3・3・4制が始まつたので可部高校まで通わなくてはならなくなつたんです。でも通つてみたら高校生活も楽しくてあつという間だったのを覚えています。

【仕事・結婚】

卒業後は工事会社の事務員をしていて20歳の時にお見合いして7歳年上の忠雄さんと結婚しました。当時は自分の家の上の階に住んでいた年上のお兄さんが気になっていたのだけれど、良くしてくれた兄の忠と同じ名前がついていたから運命を感じましたね。結婚してからは常に私をリードしてくれて、嬉しかったです。優しくしてくれた兄に面影を感じたこともあります。結婚してよかつたと心から思っています。



素敵な笑顔



真剣な面持ち



ギター演奏

子どもが3人生まれて今では孫が8人もいます。子どもの家族同士も仲が良くてみんなで集まって「ご飯を食べたりすることもあったんですよ。たくさんご飯を作ったりビールを飲みながらおしゃべりしたり楽しかったなあ、いつかまた一緒に「ご飯を食べたりしたんですね。



完成です



センス抜群

職員より
いつも利用時は「三」コと笑顔の絶えない沖野様。
きつと「ご家庭」でも笑顔あふれる家族
だったのだろうなと思います。よく
ショート利用時に娘様や息子様のお
話を聞かせてくださり「ご飯と一緒に
食べるのが何より楽しかった」と話し
てくださいます。「これからもたくさん
素敵なお顔を見せてくださいね。」

黒瀬

